

## 国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	乳癌 DTX+維持用 MA フェスコ皮下注療法		
疾患名	乳癌		
診療科名	乳腺・甲状腺外科		
登録医師名	高橋 寛敏		
適応	HER2陽性の乳癌		

臨床区分

日常診療  
 単施設自主研究  
 他施設自主研究  
 市販後臨床研究  
 治験

抗癌剤適応分類

進行・再発化学療法  
 術後化学療法  
 術前化学療法  
 局所療法  
 その他

登録日	2025年9月3日
1クール期間	21日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	フェスコ配合皮下注 MA	1	瓶	皮下注射		5分以上	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1)5分以上かけて、2mL/min以下の投与速度で大腿部に皮下注射 2)投与終了後、15分の経過観察を行う 2回目移行は経過観察中に化学療法等の投与可能 3)薬剤部コメント：シリソジ調製で払い出し 4)前回投与日から6週間以上投与間隔が空く場合には初回投与量(IN)で投与す
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
3	グラニセトロン点滴静注液1mg/パック テキサート注射液 6.6mg	1 2	袋 瓶	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	5%糖液 ドセタキセル点滴静注液	250 75	mL mg/m2	点滴静注	側管	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5																	
6																	

備考  
大腿部以外には皮下注射しないこと、また前回投与部位からは2.5cm以上離れた部位に投与すること。  
注射針は25Gが推奨されている。定期的に心エコー検査を行うこと。

【DTX減量基準】  
 • 発熱性好中球減少症：55mg/m2に減量  
 • 好中球数<500/mm2が1週間を超えて持続：55mg/m2に減量  
 • 高度または次第に増悪する皮膚反応：55mg/m2に減量

【DTX中止基準】  
 3週間を超えて投与を延期しても毒性の回復が認められず場合または下記のときは投与を中止する  
 • 好中球数<500/mm3まで回復しない  
 • PLT≤10万まで回復しない  
 • 末梢神経障害≥Grade3  
 • T-Bil：正常値上限以下まで回復しない  
 • AST,ALT>正常上限×1.5かつALP>正常上限×2.5

参照：がん化学療法レジメンハンドブック第7版p300

文献  
Pertuzumab,trastuzumab, and docetaxel for HER2-positive metastatic breast cancer(CLEOPATRA study):overall survival results from arandomised,double-blind,placebo-controlled,phase 3 study